

第6章 計画の推進

この計画は、大津市の市民・事業者・団体・行政が、共に観光交流への取組を進めることを目的に策定したものであり、以下の方針で計画を着実、的確に推進していきます。

1 取組情報の整備と提供

観光交流への取組現状を把握し、的確に計画を推進していくために、観光入込客数や観光資源、関連施策・活動等に関する現況調査等の情報収集を行い、整理・分析を加えた結果を随時公表していきます。

市民・事業者・団体が観光交流についての情報を得るとともに、確認を求めたり意見やアイデアを述べることのできるよう、観光交流施策に関する情報公開と意見把握・反映の体制を充実していきます。

2 関係主体協働での推進体制

観光交流に関わる関係主体が広く参加する組織（観光戦略意見交換会議）を設置し、計画推進状況をチェックの上、次のステップの展開方向を検討するとともに、実行に向けた情報交換や実施内容の調整等を図ります。

観光協会については、観光交流活動の実施の中核となる地域観光協会間の連携を強化し、情報共有化や事業実施調整等を確実に実施します。さらに、将来的には大津市の観光交流の実施を総合的に推進するための調整機能を充実させ、事業実現に向けた実行主体のマッチングや関係者間の利害調整、実施手法等のアドバイスなどを支援する総括組織の設立を目指します。

3 進行管理

基本計画に基づき、具体事業の実施内容、実施主体、実施時期等を明らかにしたアクションプランを作成し、一定期間毎の見直しを図りながら実行します。

関係調査を活用し、設定した目標、指標の管理を行います。